



にこスマたより



『NPO法人にこスマ九州』は小児がん経験者のための支援団体です。



ごあいさつ

2009年から活動を開始した「にこにこスマイルキャンプin九州(現NPO法人にこスマ九州)」は、翌2010年から春と夏に年2回のキャンプを開催しており、次の夏キャンプで10回目を迎えます。私は、縁あって、この活動に最初から参加させていただいていますが、キャンプは回を重ねる毎に、進化してきているように思います。その大きな一つが、最初は、キャンプの参加者だった小児がん経験者が、次には参加者のサポーターとなり、さらに、企画者になってきているということです。

随分前のことです。小児がんの子どもたちが入院する病棟で、成人に近い年齢になったA君が退院する前にステーションにやってきて、「自分と同じ病気をした人が、どんなふうに暮らしているのか知りたい、学校ではどんなふうか、どんな仕事をしているのか、同世代の人と話がしたい」と真剣な表情で話をされたことを覚えています。その時の私は、「がんの子どもを守る会、があることを紹介しましたが、それ以上のことはあまり伝えられませんでした。医療現場で看護師は、他の子どもたちから教えてもらったことを手助けにして、治療を受けている小児がんの子どもに必要なことを伝えていますが、それには多くの限界があります。子どもたちが治療をしながら、もしくは治療後に、自分の住む場所で家族と暮らし、学び、遊び、友と語り、恋愛をして、やがて大人になっていく時に、そこでどのような体験をするのか、壁にぶつかった時にどんなふうにクリアすればいいのか、それらのことを、身をもって伝えられるのは、同じ経験をした人です。`普段できないことをしたい、`1年ぶりの友だちに会いたい、`話したい、`など、キャンプに参加する人達の思いや理由は様々です。キャンプでは、参加している子どももサポーターとなっている小児がん経験者もお互いに、学校のこと、就職のことなど日頃の思いや体験を語っている場面を諸処でみかけます。キャンプは、`自分が躓いたところで後の人が躓かないように、`自分が受けた助けを他の人に、と、そんな思いが集まった場所だと感じます。そして、サポーターとそのサポートを受ける子どもとの関係は、決して一方的なものではなく、子どもたちから、たくさん助けられたり、癒されたり、励まされているとも感じます。参加している子どもたちのたくさんの喜びや笑顔が、企画者やサポーターとなった人々を支えています。キャンプ立ち上げ当初、`にこにこスマイルキャンプ、`という名前に、`にこにこ、も`スマイル、も同じ意味じゃない」と言った友人がいます。それもそうだと思うつつ、`それくらい笑顔がいっぱいのキャンプだよ、`と心の中で、思い返した覚えがあります。次のキャンプも、たくさんの笑顔に会えますように、そして、この活動の輪が広がっていきますように。

なお、この活動は、小児がん経験者、医療従事者・関係者、関係協力施設、企業、新聞社、個人など多くの方々の援助によって、成り立っています。この場をお借りして感謝申し上げます。
(小児看護専門看護師 三輪 富士代)



Special thanks

2014年2月15日(土)に福岡ソフトバンクホークスの宮崎キャンプ、3月18日、19日にオープン戦、4月12日に公式戦へ、松田宣浩選手がにこスマ九州の子供たちと家族を招待してくださいました。



宮崎キャンプには、19人(経験者6人・きょうだい3人・保護者10人)が福岡・佐賀・大分・宮崎・鹿児島から参加しました。特別にベンチに入れていただき間近で練習の様子を観て、ブルペンでは松田選手との交流をすることができました。グラウンドなどで他の選手にも会い、5枚以上のサインをもらった子もいました。みんなにこにこでした。分刻みの練習の中ではありましたが、子どもたちに元気になってほしいという気持ちで温かく対応してくださった松田選手、また多岐に渡ってサポートしてくださった関係者の皆様にも心よりお礼申し上げます。

また、松田選手がたくさんの子どもの夢を叶えてほしいと購入した福岡ヤフオクドームのスーパーボックスにご招待いただきました。11家族が参加しました。迫力ある試合を観戦、そして3試合全て勝利で、花火も目の前に上がりました。ゆっくりくつろげる部屋でしたので、経験者同士遊ぶ時間も取れて仲良くなることもできました。そして、松田選手との交換ノートに、子どもたちがそれぞれ自分の夢を書き込みました。

きっと松田選手の熱い思いは、子どもたちの力になると思います。これからも、にこスマ九州の子どもたちは、松田選手に負けないうくらい精いっぱい頑張ることと思います。
(臨床心理士 白石 恵子)

●活動報告

にこスマキャンプ開催!

3月22日(土)ににこスマキャンプ2014.春、を行いました。9回目を迎えた今回は参加人数

が97名と過去最大規模で、バス3台で向かいました。

今回も子ども班長に点呼と報告を任せ、「初めて班長をするのでドキドキする!」と言いながらも、サポスタと協力しながらしっかりと仕事をこなしてくれました。

開会式のあと、早速自己紹介ゲームを行いました。ジャンケンと名刺交換を組み合わせたゲームです。名刺に絵を描いたり、コメントを工夫したりと、それぞれ思い思いのものが出来上がっていました! 名刺はしおりに貼れるようになっているので、キャンプの思い出の1ページになったのではないかと思います。

お昼は食堂でハンバーグ! 準備が出来るまでみんなで近況報告など話しながら待ちました。量が多いかなと思いつつ、みんなのおいしそうに頬張る様子が見られました!

午後は脱出ゲームからスタートです。謎の女に見張りハンターと見た目も完璧なスタッフにみんな面白がっていました。ゲームは班でまとまって動かないとハンターに捕まってしまうので、お互い離れず協力しながら謎解きを楽しんでいました!

創作活動では万華鏡作りをしました。ビーズやモールなど小さい材料も多かったですが、中身や筒の柄を一生懸命考えながら作っていました。みんなの作品の出来上がりをゆっくり見られなかったのが残念です…!

今回は参加人数も多く、参加者もスタッフもたくさんの人と交流できたのではないのでしょうか。参加者からサポートスタッフへと変わってくれる人も少しずつ増えて、子どもたちの成長を嬉しく、また頼もしく思います。帰りのバスの中まで元気いっぱいだった子どもたちの笑顔にまた次回会えるのが楽しみです。
(運営スタッフ 田原 麻唯)



●活動報告

家族の集い

5月12日に福岡市西区のぞうおバーベキューガーデンで「にこスマ家族の集い」を行いました。

雨が心配でしたが、みんなの願いが通じ、とても良い天気となりました! すぐそばに海があり、子ども達はびしょびしょになりながら元気に遊んでいました。

昼食はバーベキューを行いました。お父さん、お母さんに加え、おじいちゃんおばあちゃんも焼くのをお手伝いしてくださり、みんなおいしそうに食べていました。

レクリエーションでは家族対抗で、なぞなぞ、○×クイズ、お父さん方と運営スタッフ男性陣によるビーチフラッグの予想などをしました。子ども達のなぞなぞに答えるスピードの速いこと!! 脱帽です(笑) ○×クイズはそれぞれの家族のチームワークの良さが光っていました。ビーチフラッグでは、年齢、スポーツの経験などから、子ども達は真剣に順位を予想していました。みんなの一生懸命な応援は、走るみなさんのパワーになったと思います。

この日は母の日ということで、今日の感想と一緒に、お母さん、おばあちゃんの好きなところを子ども達が発表し、カーネーションをプレゼントしました。

様々な活動を通じて、みなさん家族で楽しいひとときを過ごせたのではないのでしょうか。私は初めて家族の集いに参加させて頂きましたが、子ども達やご家族のたくさんの笑顔が見られてよかったです!
(運営スタッフ 藤田 真衣)



●活動報告
にこトーク

2013年12月15日、福岡市天神のCaféで2回目のにこトークを開催致しました。参加者11名で、自己紹介から始まり、少人数グループに分かれて話をしました。参加対象が18～35歳のためか、どのグループでも「現在の職場」「最近はやっていること」「病気に対する気持ち」「近い将来の目標」などが話題にのぼり、成人期の小児がん経験者ならではの生活に密着した悩み、またそれに関する対処法や気持ちの持ち方など、意見交換をすることが出来ました。初参加の方がほとんどで、また参加者の半数以上は男性と、今回はガールズトークならぬメンズトークにも花が咲いていたようです。おいしいデザートもあり、心にもお口にも嬉しい、和やかな時間をみんなで共有することが出来ました。
(運営スタッフ 松藤 江梨)



ご寄付・ご入会のお願い

にこスマ九州では、ご寄付、ご入会いただいている皆様に、より税制補助などのお返しができるよう「認定NPO法人」の取得をめざし寄付活動を行っております。「認定NPO法人」の取得には様々な条件がありますが、その中に「サポート会員、または年間3,000円以上の寄付をしてくださる方が年間100人以上いること、というのがあります。すでにご寄付いただいている皆様のほか、周りの方にもこの活動をお伝えいただき、この活動が広がっていくことを望んでおります。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

※にこスマ九州の各会員の更新月は10月となっております。昨年度入会していただきました皆様はお手数ですが更新のお振込をお願いいたします。

サポート会員	《個人》3,000円／1口 《企業・団体》10,000円／1口
ご寄付	いつでも、額の多寡にかかわらず受け付けています。

●振込口座●

◎ゆうちょ銀行 □座番号 01770-7-126398
□座名 NPO法人にこスマ九州
※郵便局払込取扱票の通信欄に「ご住所、お名前、お電話番号」をご記入ください。

●銀行振込●

◎ゆうちょ銀行 店番179 当座0126398 □座名 NPO法人にこスマ九州
◎西日本シティ銀行 本店営業部 普通2566666
□座名 NPO法人にこスマ九州 (トクビ) ニコススマキュウシュウ
※銀行へお振込の方は、お手数ですが事前に事務局までご連絡をお願いいたします。

春キャンプに行ってみみんなでミニゲームをしたことが楽しかったです。あと、お友だちもたくさんできてうれしかったです。

(みく・9歳)



いつもにこスマにご寄付いただきありがとうございます。私にとってにこスマは家族みたいな存在です。色々な行事に参加して、とても友達も増え人と話すことが楽しくなりました。そんなににこスマに私は社会人になってボランティアスタッフとして恩返しをしたいと思います。そしてにこスマの存在を知ってもらえたらいいなと思います。
(まき・17歳)

にこスマ コラム

私はにこスマの運営スタッフになり、同じ経験を分かち合える仲間とたくさん出逢えました。それまでは私も病気のことを話せる友人はあまりいませんでした。キャンプやレクリエーションの企画をし、みんなが楽しかったと笑顔で喜んでくれることが、とても嬉しいです。いつも子どもたちにパワーと勇気をもらいます。これからも、みんなが心から元気になれることをして、にこスマに笑顔が増えていくといいなと思っています。(運営スタッフ 西尾 拓朗)



お知らせ

●にこトーク

開催日/2014年7月12日(土) 15時～
会場/Cafe&Bar M's272
(福岡市中央区天神2-4-7)

今回から、にこトークは17歳から参加できるようになりました。就職や進学、病気の話などゆっくりとした時間の中でお話しませんか? 同世代の仲間や先輩達と話ができるチャンスです!

※にこトークは小児・若年性がん経験者が対象となります。保護者の方の参加はできません。

●リレー・フォー・ライフ・ジャパン2014福岡

開催日/2014年9月13日(土)～14日(日)
会場/海の中道海浜公園内 光と風の広場
(福岡市東区大字西戸崎18-25)

主催/リレー・フォー・ライフ・ジャパン福岡実行委員会
※小児がんの啓発活動として、にこスマ九州は参加します。

●にこスマチャリティーカレンダー

毎年恒例となっています。にこスマチャリティーカレンダーは11月に完成する予定です。皆様の温かいご寄付をお願いいたします。

これに合わせて病気のお子さんの絵画や書を募集いたします。詳しくは後日ホームページ、Facebookに掲載いたします。

編集後記

にこスマ九州の活動をはじめて5年。少しずつですがキャンプやイベントに参加する人が増えています。またこれも少しずつですが、医療関係以外の人たちに向けてにこスマ九州の活動や小児がんに対する話をさせていただく機会があります。小児がんの多くが治るようになってきたからこそ、正しい知識を知ってほしいと思います。にこスマ九州のキャッチフレーズである「広げよう笑顔の輪」とおり、参加したみんな小児がんとその家族や周囲の人たちが笑顔になれるような楽しい活動を行っていきたいと思います。

来年度には寄付していただいた方が税制控除を受けられる「認定NPO法人」の取得も目指しております。皆様何卒ご支援よろしく願い申し上げます。(事務局 井本 圭祐)



NPO法人 にこスマ九州

〒811-1347 福岡市南区野多目3-1-2-212

[TEL&FAX] 092-515-2010 [Mail] info@nicosuma.net

[URL] <http://nicosuma.net>

[Facebook] <http://www.facebook.com/nicosuma.kyusyu>

